





一般質問

本間 千佳子 議員

## 住民が親しめる 環境行政を



### リサイクル施設の見学会は 分別意識の高揚

**【質問】** 4月から廃プラスチックの収集が始まっている。江戸時代のエコを見ると「ろうそくの流れ買い」と言う職人がいて、溶けて流れ落ちた「ろう」の滴まで再利用している。リサイクルの精神を江戸時代のエコに学び、市民のリサイクル意識高揚対策のために、廃プラスチック施設等の見学会を実施してはどうか。

かけることがあった。現在は、ほぼ順調に進んでいる。提案の施設見学会は、現場を見ていただくことにより、事業を進める参考となるので実施していきたい。

**【市長】** 加茂湖周辺環境整備は、NPOの方々が頑張り、努力をしてくれている。モニュメントや看板に掲示があれば良いと感じたところである。

**【質問】** ゴミは、市民の協力を得て分別がされている。その行き先を明確に示し、リサイクルの工程や経費及びメリックについても公表する考えは。

**【市民環境部長】** 工程については市報8月号に掲載したところである。これからは、事業費並びに事業結果をできるだけ示していきたい。

**【産業観光部長】** 案内板やモニュメントの提案をいただいた。トイレットの利用については「道の駅」「郷土博物館」があるが関係者と検討したい。

**【市長】** 合併以来、環境を大切にしている意識が強くなっている。多くの協力を得て廃プラによるリサイクルの取組みが前進している。きちんとした選別をしない、洗浄をしていない等の問題があるが、この形で進め、住民と共に環境のよい島づくりをしたい。

**【質問】** 「佐渡百選」に選定された加茂湖は、周囲17km、面積4.9平方kmの県内で一番大きな湖である。案内板は佐渡の玄関口、

南埠頭にあるウォーキングコースのものでトイレの表示がない。親しみのある加茂湖周辺環境整備について、住民から防護柵等を活用して、棲んでいる鳥や魚、生物を絵柄にして表示してどうかの声がある。見解を問う。

**【市民環境部長】** 事前準備と認識不足のために、当初迷惑を

**【市長】** 加茂湖周辺環境整備は、NPOの方々が頑張り、努力をしてくれている。モニュメントや看板に掲示があれば良いと感じたところである。

**【産業観光部長】** サイクリングロードになつており、観光協会がマップを作り、加茂湖の野鳥「まがも」「かもめ」「みさご」を、魚では「車えび」等を紹介して、観光客に配っている。

### 加茂湖周辺環境整備について

**【質問】** 「佐渡百選」に選定された加茂湖は、周囲17km、面積4.9平方kmの県内で一番大きな湖である。案内板は佐渡の玄関口、



佐渡島サイクリングマップ



一般質問

廣瀬 擁 議員

## 少ない本庁職員の ボランティア参加



**【質問】** 今後、官民一体でやるボランティア活動は大変貴重なものと考えられる。民間がボランティアを行う場合、渡市一斉清掃1400人

**【市長】** 今後、官民一体でやるボランティア活動は大変貴重なものと考えられる。民間がボランティアを行う場合、渡市一斉清掃1400人

**【副市長】** 6月27、28日集落の清掃に出席、一部残った部分があったので7月4、5日にも参加した。

仕事以外はお金にならないことを前提に参加するが、職員は「強制ではない」「仕事ではない」「人事考課には反映されない」ことをい

**【市長】** スポニチロングラインドに40人、トライアスロンには586人の参加があった。地域住民の各種活動への参加機運の盛り上げや自主的な取組みにもつながる

**【質問】** 副市長は一生懸命であったと集落の人達も評価していたと聞いたが、総務部長はどうなのか。

況を把握しているのか。

**【市長】** 職員の参加は地域に対する市の姿勢である。特定の人だけが出るものでない仕組みをつくりたい。

**【質問】** 総務課の職員数及び参加者は。

**【総務部長】** 6月27、28日集落との一帯行事の一斉清掃予備日の7月4、5日を含め282人の参加であった。

**【市長】** 市民の模範となるべきであり、それの良い方法であり一つの案と考える。最大限参加するのが本来の姿である。

**【総務課長】** 秘書室を含め27人で参加者は2人である。

**【質問】** トライアスロン前の善意の市民ボランティアは佐和田中生徒・職員・花の島プロジェクトさわた、商

**【質問】** 参加が2人とはサービスを提供する職員としては心構えがなさすぎる。今後年間3回は出席しないと「人事考課」の査定対象にするということにしたらどうか。

**【市長】** 市民の模範となるべきであり、それの良い方法であり一つの案と考える。最大限参加するのが本来の姿である。

作業手順を聞くボランティアの皆様



作業手順を聞くボランティアの皆様

姿である。



一般質問

中川 直美 議員

地方財政難をつくった  
政策転換の新政権で  
佐渡市はどうなる



現在持ち合わせていない。経費の面も含め民営化の検討委員会を検討する。

**【質問】** 民主党中心の政権は地方財政の充実を掲げており、これまでの自公政権の「地方財政や社会保障削減」路線ではなく、佐渡市財政等にもいい方向の影響が出るが。

**【質問】** 学校統合の説明会で小規模校だと学力等が落ちるような説明は誤りではないか。統合したら少人数学級を進めるか。

**【教員長】** 情報は正確に伝え地域との話を進めている。40人学級は、減らしたいと考えている。

**【質問】** 国保の資格書と申請減免、国保法第44条の状況は。これまでの計画等は自民党政権の中での組立てであり今後の変化を期待している。

**【市民環境部長】** 9月4日に資格書者は「短期証」に切り替えた。申請減免や窓口支払いの減免は、不況の状況を踏まえると当然であり、対応していく。

**【質問】** 市長の退職金は4年間で1584万円。行革は「できることは見直す」なら、これも検討すべきではないか。

**【市長】** 退職金以上に仕事をすれば安いし、仕事をしなければ極めて高い。このあとの3年間を見ていただきたい。

**【福祉保健部長】** 経費比較を



**【質問】** 保育園など民間化での指定管理者公募は、入札と同じで、事前に情報等が漏れていたりしてはならないし、その場合は厳正な対応が必要だが。

**【総務部長】** そういったことがないように厳正に実施しているし、もしあれば、見直しをする。

**【質問】** 国県、佐渡市も観光に力を入れ、佐渡汽船運賃対策も行っている中、キャンプ場や海水浴場を廃止する計画は観光振興と逆行ではないか。

**【産業観光部長】** 観光施設と言えども、利用や地区別配置を見て整理する方向である。



一般質問

近藤 和義 議員

入札改革の断行により  
税金のムダ遣いをなくす



**【質問】** 本市の公共工事落札率は県内でも極めて高い。資料No.1のオンブズマン公表や日本弁護士連合会報告書では自由競争をすると落札率が75%〜85%になり、平成18年の公正取引委員長の国会答弁でも入札改革の実施により、全国平均で落札率が18・6%下がったとされている。資料No.2の通り、落札率85%以上を損害額とする年間約8億円の財政効果が生ずるが、私が示した事例のような入札改革の意志はあるか。

**【財政課長】** 当年度の差金に書では自由競争をすると落札率が75%〜85%になり、平成18年の公正取引委員長の国会答弁でも入札改革の実施により、全国平均で落札率が18・6%下がったとされている。資料No.2の通り、落札率85%以上を損害額とする年間約8億円の財政効果が生ずるが、私が示した事例のような入札改革の意志はあるか。

**【市長】** 島内に入札による金が落ちるといいう仕組みができればよいと思う。

**【市長】** 佐渡は企業規模が小さいのでコストが高いと理解している。入札改革については数値等を精査しなければすぐにコメントできない。

**【質問】** 改革による入札差金を繰越明許費や債務負担行為で公共事業発注の薄い翌

近藤資料 No.1 落札率と談合疑惑度

落札率 90%以上95%未満	談合の疑いがある
落札率 95%以上	談合の疑いが極めて高い

全国市民オンブズマン連絡会議公表 (全国落札率調査結果)

近藤資料 No.2

佐渡市発注 建設工事及びコンサルタント等業務委託の落札率及び損害額

平成20年度 佐渡市の損害額 (建設+コンサルタント) **798,617,550円**

建設工事					コンサルタント等業務委託								
落札率	予定価格合計(円)	件数	率	落札価格(円)	落札率	佐渡市の損害額(円)	落札率	予定価格合計(円)	件数	率	落札価格(円)	落札率	佐渡市の損害額(円)
90%以下	640,030,000	42	10.3%	529,542,000	82.7%	0	80%以下	321,240,000	53	38.7%	144,704,000	45.0%	0
90~95%	6,460,735,000	273	66.7%	6,033,615,000	93.4%	541,990,250	80~95%	350,604,000	76	55.5%	289,914,000	82.7%	9,430,800
95%以上	2,200,930,000	94	23%	2,109,921,000	95.9%	239,130,500	95%以上	44,680,000	8	5.8%	4,381,000	9.8%	8,066,000
合計	9,301,695,000	409	100%	8,673,078,000	93.2%	781,120,750	合計	716,524,000	137	100%	478,428,000	66.8%	17,496,800

※建設工事:85%以上を損害額とする

※コンサルタント等:80%以上を損害額とする

佐渡市 HP 情報集計値

# 常任委員会活動報告



## (2) 財産の無償譲渡について

旧赤泊小学校新保分校敷地を南新保自治会に無償譲渡するため議会の議決をするものです。

金 3,000万円

\*佐渡汽船が事業主体となり、県と市が補助金を交付するもので本年10月3日から12月27日までの土曜日、日曜日及び祝日に新潟航路又は直江津航路を発着するカーフェリーの自動車航送運賃とジェットフォイルの運賃の特別割引を実施するものです。平均運賃単価と割引後運賃との差額について県が50%、市が10%、佐渡汽船が40%の割合で予算の範囲内で補助金を交付するものです。割引後の運賃は、自動車航送運賃往復利用のみ対象で1台当たり1万円、ジェットフォイル利用(片道も可)大人3,000円小人1,500円。

金 470万円

○漁港整備事業費

3億2,185万円

○小学校太陽光発電設備設置事業費4校

2億8,000万円

○中学校太陽光発電設備設置事業費3校

1億3,781万円

○一般職の職員共済組合負担金 1億2,684万円

## (4) 平成21年度ケーブルテレビ特別会計補正予算(第2号)について

既定の予算に歳入歳出それぞれ82万7,000円を追加し、予算総額を2億4,097,000円とするものです。

## (7) 請願

既定の予算に歳入歳出それぞれ236万3,000円を追加し、予算総額を9,999,500円とするものです。

## (1) 移動通信用鉄塔施設整備事業分担金徴収条例の制定について

本委員会に付託された議案6件の審査を行い、それぞれ原案どおり可決しました。

### ① 歳入

○地方交付税 4億4,078万円

○携帯電話基地局整備事業(赤泊地区)

○国庫支出金 6億8,490万円

1億5,961万円

○県支出金 4億5,94万円

○病院事業会計への補助金、繰出金 7億3,543万円

### ② 歳出

○市債 5億9,690万円

○和牛増産振興事業補助

## (5) 平成21年度二宮財産区特別会計補正予算(第1号)について

既定の予算に歳入歳出そ

れぞれ1,000万円を追加し、予算の総額を17,899,100円とするものです。

○離島航路対策事業費補助

携帯電話等の利用不能地域(赤泊地区)の解消を図るため市が移動通信用鉄塔を整備し、その事業費の一部を受益者である電気通信事業者から分担金を徴収するための条例を制定するものです。

子供たちが学費を心配せず安心して私立高校で学べるようにするために、学費軽減制度の拡充など公費の増額・拡充を求める意見書の採択に関する請願

本委員会で採択となりました。